

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症の施設であり利用者はお客様である。日々の介護の中、馴れ合いになる事で言葉の表現や態度が利用者にも与える影響を考える。	人間の尊厳を尊重しプライバシーの保護や利用者本位に努める。	介護の基本、人間の尊厳、プライバシーが守られているか職員間で注意し合う。認知症の特性を知りユマニチュードを実践していく	12ヶ月
2		認知症の進行と共に車椅子の利用者が多くなり、外出時や個人支援や日々のレクリエーションに工夫が必要である	個々の生活歴や趣味に合わせた外出支援ありがとうという言葉と笑顔を引き出す介護	利用者の希望を聞き外出支援を計画する。短い時間で個々に応じたレクリエーションを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。